

健康・医療・福祉都市構想

<<安心・安全に生活できる街>>

平成25年度

志木市予算及び事業概要説明

目 次

I	平成25年度当初予算について	1
1	総括	1
2	予算規模	7
3	予算構造の変化	7
	(1)財源の推移	7
	(2)歳入当初予算額推移	8
	(3)歳出当初予算額推移	9
	(4)基金の活用	9
II	平成25年度事業概要	11
III	平成25年度一般会計の概要	38
1	歳入	38
2	歳出(目的別)	39
3	歳出(性質別)	40
4	市債償還予定表	41
IV	平成25年度特別会計・企業会計の概要	43
1	特別会計・企業会計の予算概要	43
	(1)特別会計	43
	(2)企業会計	43
	(3)各会計への一般会計からの繰出状況	43
2	特別会計の概要	44
3	企業会計の概要	46
	(1)水道事業会計	46
	(2)病院事業会計	47

I 平成25年度当初予算について

1 総括

本市の平成25年度一般会計歳入歳出予算は、223億5,400万円で、対前年度比28億6,300万円、率にして14.7%の増となり、当初予算としては、はじめて200億円を超える予算となりました。

増額予算となった主な要因といたしましては、志木第三小学校の借地解消のための用地取得費約9億0,700万円や、防災行政無線のデジタル化工事費約2億1,800万円、市民会館ホール棟の大規模改修工事費1億4,400万円など、投資的経費が対前年度比約18億4,300万円増えたこと、そして、市民病院への繰出金が約5億7,100万円から約10億3,800万円へ約4億6,800万円増えたことなどであります。

予算編成をすすめるにあたりましては、「少子・超高齢社会に向けて、地域のだれもが安心・安全を実感でき、歩いて暮らすことができるまちづくりを推進する」、「子どもたちが将来に向かって夢を育むことができるような教育環境の整備に努める」、「持続可能な行政経営のため、老朽化がすすむ公共施設を効率的に改修・更新し、公共施設全体の最適化を図る『公共施設マネジメント』の手法を取り入れていく」、などの点を、予算編成の最重点事項として行いました。

この間、国では政権交代がなされ、公共事業の拡充を大きな特徴とする「15か月予算」、すなわち平成24年度補正予算と平成25年度当初予算が編成されました。しかしながら、現時点では市町村への補助事業等の詳細が明らかでないため、本市では国予算への対応は平成25年度補正予算で行うものとしたしました。

平成25年度一般会計予算の内容につきましては、歳入面では、まず、市税の予算額は、対前年度比約1億2,900万円、1.3%の増となり、総額で約100億8,300万円を見込みました。市税の歳入総額に占める割合は、45.1%となっております。

主な内容といたしまして、個人市民税については、約47億2,600万円といたしました。納税義務者数はマンションの新築等で約280人増え、約34,700人と見込んでおります。このうち、給与所得者は約120人増えて約26,800人、年金所得者は約140人増えて約4,200人と見込んでおります。このように納税義務者数が増えたことで、対前年度比約8,100万円、1.7%の増となったものであります。

法人市民税については、約3億4,300万円で、長引く景気低迷の影響から、対前年度比約2,700万円、7.4%の減と見込んだところであ

ります。

固定資産税については、約39億2,100万円といたしました。家屋の新增築などにより、対前年度比約5,200万円、1.4%の増と見込んでおります。

都市計画税については、約6億7,600万円といたしました。固定資産税と同じく家屋の新增築などにより、対前年度比約700万円、1.0%の増と見込んでおります。

軽自動車税については、約4,800万円といたしました。軽四輪乗用車の登録の増加により、対前年度比約80万円、1.6%の増としております。

市たばこ税については、約3億2,400万円といたしました。たばこの売渡本数は対前年度比7.0%の減と見込むものの、平成25年4月1日から市町村分の税率が見直されることにより、対前年度比約1,700万円、5.4%の増としております。

普通交付税については、国の地方財政対策や近年の実績に基づき、12億円を計上し、対前年度比5億円、71.4%の増と見込んだところであります。

分担金及び負担金については、約4億6,600万円で、富士見橋耐震補強等工事に係る富士見市からの負担金の増などにより、対前年度比約1億0,200万円、27.9%の増を見込みました。

県支出金については、約13億1,700万円で、民間の認可保育園の新規整備に係る補助金の増などにより、対前年度比約8,200万円、6.7%の増を見込みました。

繰入金については、市民会館ホール棟大規模改修工事などに公共施設安心安全化基金から約1億2,600万円を、収支不足により財政調整基金から約18億3,900万円を繰り入れるなど、合計約20億2,400万円で、対前年度比約4億3,400万円、27.3%の増となっております。

繰越金については、近年の実績により、決算剰余金を8億円と見込んだところであり、その半分であります4億円を計上しております。

市債については、約26億4,400万円で、対前年度比2.4倍の約15億4,300万円の増となっております。

平成25年度については、志木第三小学校の用地取得など投資的経費が大きく増えたことにより、その財源として、投資的経費に充当する市債を、対前年度比7.7倍、約13億4,300万円増の約15億4,400万円としたところであります。また、臨時財政対策債につきましても、国の地方財政対策に基づき、前年度の9億円から11億円と、2億円を増額したところであります。

いずれにいたしましても、市税の大幅な伸びが見込めないなか、特定財源の確保に努めるとともに、市債の発行にあたっては、適債事業を選択し

ながら、志木市の将来を担う子どもたちが夢と希望を持てるよう、市政運営に努めてまいります。

一方、歳出面では、性質別にみると、人件費は総額で約35億3,700万円、歳出に占める割合は15.8%で、年々減少傾向にあり、対前年度比約1億0,800万円、3.0%の減となっております。主な要因といたしましては、一般職の職員数が前年度367人から21人減り、346人で予算計上したことによるものであります。

なお、補助費等に区分されております朝霞地区一部事務組合の消防負担金約7億3,500万円の77.0%にあたる人件費相当分約5億6,600万円と、物件費等に区分されております臨時職員の賃金約4億0,700万円をくわえた人件費の総額は、約45億1,000万円で、歳出に占める割合は20.2%となっております。

次に、扶助費については、総額で、約54億1,300万円、歳出に占める割合は24.2%で、対前年度比で約2,700万円、0.5%の増となっております。

主なものといたしましては、生活保護費が約15億9,400万円、児童手当が約12億4,800万円、民間の認可保育園等への運営委託料が約7億1,600万円などであります。民間の認可保育園等については、平成24年秋以降、10月に志木どろんこ保育園、11月に認定こども園であります、おのみち保育園が開園し、合計10園、定員が613人となったところであります。この結果、運営委託料が対前年度比約3,800万円の増となるなど、扶助費は依然として伸び続けております。

公債費については、約15億5,800万円で、対前年度比で約8,100万円、5.5%の増となっております。

これら3費目の義務的経費は、約105億0,800万円で、対前年度比約60万円の減と、ほぼ横ばいとなりました。扶助費と公債費が増となったものの、人件費が減となったことによるものであります。

補助費等は、約36億7,900万円で、対前年度比約6億4,600万円、21.3%の増となっております。これは、市民病院への繰出金が約4億6,800万円増えて約10億3,800万円となったことや、賃貸物件により整備を行った民間の認可保育園に対する補助金約4,000万円を計上したことなどによるものです。

なお、市民病院については、現在の直営のままの経営形態では、医師の確保が非常に困難な状況ではありますが、市民の医療に対する安心・安全確保のため、平成25年度は現形態の直営にて経営を継続させていただきます。今後は、平成26年4月を目途に民間移譲の手続きをすすめてまいります。

次に、普通建設事業費、すなわち投資的経費であります。対前年度比

約4倍、約18億4,300万円増の約24億2,800万円となっております。

主なものとしたしましては、志木第三小学校の借地解消のための用地取得費に約9億0,700万円、防災行政無線のデジタル化工事に約2億1,800万円、市民会館ホール棟の大規模改修工事に1億4,400万円、さらには、富士見橋耐震補強等工事や歩車道分離事業、自歩道分離事業、館近隣公園等改修工事、小中学校空調設備設置工事、校庭・プール改修工事、市民体育館エクササイズルーム設置工事、パークゴルフ場設置工事など、さまざまな分野の事業を計上したところであります。

あわせて、平成24年度一般会計補正予算第5号において、国の経済危機対応・地域活性化予備費による交付金を財源として、志木第二小学校校舎及び宗岡第二中学校校舎の大規模改修工事12億0,600万円を計上し、合計で約36億3,400万円の普通建設事業費を予算化したところであります。

これにより、市民が安心・安全に生活できる街づくりとともに、可能な限り市内業者への発注を行うことにより、地域経済の活性化をすすめてまいりたいと考えております。

性質別経費からみた平成25年度一般会計予算の歳出構造は以上のとおりであります。目的別経費からみますと、まず、総務費は、約29億0,800万円、対前年度比で約2億4,300万円、9.1%増加しております。

主な内容であります。防災行政無線のデジタル化工事や市民会館ホール棟の大規模改修工事を実施するとともに、庁舎建設基本計画策定経費として1,100万円を計上したところであります。

次に、民生費につきましては、約91億7,600万円、対前年度比で約6億3,100万円、7.4%増加しており、歳出全体に占める割合は41.0%と、すべての経費のなかで最も大きくなっております。

主な内容であります。子育て支援策として、民間の認可保育園等への運営委託料や運営改善費補助などに約8億9,300万円を計上するとともに、待機児童ゼロをめざして、幸町地区に開設予定の新たな民間認可保育園への建設費補助に約1億8,300万円を計上したところであります。

また、学童保育費につきましては、学童保育クラブへの入所希望者の増に対応するため、宗岡第二小学校の普通教室を改修し、学童保育クラブの教室を1教室から2教室に拡張することといたしました。これにより、宗岡第二学童保育クラブの定員が24人から50人程度に増え、市全体の定員が8クラブで380人程度となります。これら拡張工事費や運営委託料などに、約1億3,600万円を計上したところであります。

次に、高齢者支援につきましては、宗岡第四小学校にカフェ・ランチルーム宗四小を設置する経費に約1,200万円、現在3か所ある高齢者あんしん相談センターについて、新たに館・幸町地区を担当エリアとするセンターを設置する経費に約1,100万円を計上いたしました。さらに、福祉センター・第二福祉センターにおいて、これまでの月曜日から土曜日にくわえて、日曜日・祝休日も開所する経費に約570万円を計上いたしました。これらの施策により、高齢者のコミュニティの場を創出するとともに、介護予防や健康づくり、憩いの場の確保に努めてまいります。

また、衛生費につきましては、約24億1,000万円で、対前年度比約5億8,200万円、31.8%の増となっております。

主な事業であります。がん検診等に要する経費として、これまで実施してきた無料検診事業にくわえて、子宮頸がん検診では新たに無料HPV検査を併用して実施する経費や、乳がん検診の無料化を40歳から60歳までのすべての年齢の女性に拡充する経費を計上いたしました。これにより、がん検診等に要する経費を総額約1億4,200万円としたところであります。

土木費につきましては、約18億5,500万円で、対前年度比約3,900万円、2.1%の増となっております。

主な事業であります。公共施設安心・安全化計画に基づき、富士見橋耐震補強等工事に1億0,500万円、安心・安全に歩いて暮らせるまちづくりの実現のため、歩車道分離事業や自歩道分離事業に約6,300万円を計上するとともに、より効率的な市有建築物の維持管理を図るため、公共施設マネジメントシステム構築事業に800万円を計上したところであります。

最後に、教育費につきましては、約32億9,600万円で、対前年度比約12億6,400万円、62.2%の増となっております。

主なものとしたしましては、志木第三小学校の借地解消のための用地取得費に、約9億0,700万円を計上しました。学校用地については、約12,000㎡が借地となっているところであります。平成25年度はこのうち、志木第三小学校の用地、約7,000㎡を取得します。

また、快適な教育環境のもとで授業を行えるよう、宗岡第二小学校・宗岡第三小学校・宗岡第四小学校の小学校3校及び志木中学校・志木第二中学校・宗岡中学校の中学校3校の普通教室等に空調設備を設置いたします。この事業については平成24年度一般会計補正予算第4号により債務負担行為を設定したもので、平成25年度予算計上額は約2億5,600万円となります。

あわせて、児童・生徒の基礎体力の向上に資するため、宗岡中学校のプール改修工事に約1,000万円、宗岡小学校の校庭改修工事に約500万円を計上するとともに、部活動の活性化を図るため、志木第二中学校の

校庭とテニスコートの改修工事に約2,100万円を計上いたしました。

くわえて、宗岡小学校の校舎、志木第四小学校及び宗岡第四小学校の体育館については、公共施設安心・安全化計画に基づき、平成26年度に大規模改修工事を行います。これにより、児童の教育環境の改善を図るとともに、体育館につきましては、地域に開放して市民のスポーツ活動の推進に資する予定であります。

さらに、平成24年度一般会計補正予算第5号により、事業費12億0,600万円で志木第二小学校校舎及び宗岡第二中学校校舎の大規模改修工事を実施し、あわせて普通教室等への空調設備の設置を行います。

この結果、平成25年度には市内小中学校全12校のうち11校において、普通教室等への空調設備の設置が完了することになります。残る宗岡小学校においては、平成26年度の大規模改修時にあわせて空調設備を設置する予定であります。

以上により、平成25年度の歳出総額は、223億5,400万円となり、対前年度比14.7%、金額ベースで28億6,300万円の増となったところであります。

なお、歳入と歳出の乖離^{かいり}を調整するため、財政調整基金から、約18億3,900万円を取り崩し、歳入の財源不足を補てんしたところであります。この結果、平成25年度当初予算取り崩し後の財政調整基金の残高の見込みは、約10億4,400万円となります。

このように、安心・安全な街づくりに向け、多くの具体的施策を盛り込んだ予算編成ができたものと考えております。

平成25年1月、本市の高齢化率は20.9%となりました。今後もしばらくは、毎年1%程度、高齢化率が上昇していくものと見込まれます。こうした社会環境の変化に対応し、持続可能で市民のニーズに^{かな}適った行政サービスを実施していくため、志木市行財政集中改革戦略プランに基づき、より一層の行財政改革を推しすすめてまいります。

2 予算規模

(1) 一般会計

223億5,400万円 (前年度当初比 14.7%増)

(前年度当初 194億9,100万円)

(2) 全会計合計(一般・特別・企業会計)

394億1,770万3千円(前年度当初比 8.1%増)

(前年度当初 364億5,397万9千円)

《一般会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位：千円・%)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
予算額	16,367,000	17,836,000	19,667,000	19,491,000	22,354,000
増減率	△1.6	9.0	10.3	△0.9	14.7

3 予算構造の変化

(1) 財源の推移(一般財源・特定財源・市債)

(単位：千円・%)

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
予算額	金額	19,667,000	19,491,000	22,354,000
	増減	1,831,000	△176,000	2,863,000
一般財源	金額	14,553,969	14,455,933	15,696,780
	増減	687,832	△98,036	1,240,847
特定財源	金額	5,113,031	5,035,067	6,657,220
	増減	1,143,168	△77,964	1,622,153
	構成比	26.0	25.8	29.8
(うち市債)	金額	1,235,600	1,101,100	2,643,900
	増減	△169,500	△134,500	1,542,800
	構成比	6.3	5.6	11.8
市債元金償還額	金額	1,364,889	1,269,869	1,323,725
年度末市債残高	金額	13,431,585	13,346,217	15,437,162
	増減	△445,972	△168,769	2,090,945

平成25年度一般会計予算は、対前年度比で28億6,300万円の増となっています。その財源は、一般財源が12億4,084万7千円の増、特定財源が16億2,215万3千円の増、(市債が15億4,280万円の増)となっています。

志木第三小学校用地取得事業などの普通建設事業費が増加しており、その財源となる市債も増加しています。市税の大幅な伸びが見込めないなか、特定財源の確保に努

めるとともに、市債の発行にあたっては、適債事業を選択しながら、志木市の将来を担う子供たちが夢と希望を持てるような市政運営に努めていきます。

(2) 歳入当初予算額推移

(単位：千円・%)

	市 税	普通交付税 臨時財政対策債	国・県支出金
平成23年度	10,322,606	1,600,000	4,205,774
平成24年度：A	9,953,913	1,600,000	4,205,957
平成25年度：B	10,082,637	2,300,000	4,251,905
増減額 (B-A)：C	128,724	700,000	45,948
増減率C/A	1.3	43.8	1.1

① 市税収入

《市税予算額の推移》

(単位：千円・%)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
予算額	10,359,183	10,080,182	10,322,606	9,953,913	10,082,637
増減率	0.4	△2.7	2.4	△3.6	1.3

個人市民税は、納税義務者数の増などにより、約8,100万円の増を見込むとともに、固定資産税は、家屋の新增築分などにより、約5,200万円の増を見込んでいます。

一方、法人市民税は、長引く景気低迷の影響から、約2,700万円の減を見込んでいます。

② 普通交付税・臨時財政対策債

(単位：千円・%)

	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
普通交付税	1,200,000	700,000	500,000	71.4
臨時財政対策債	1,100,000	900,000	200,000	22.2
合計	2,300,000	1,600,000	700,000	43.8

地方交付税と臨時財政対策債の合計を、「実質的な地方交付税の総額」と位置づけており、国の地方財政対策や近年の実績に基づき、7億円の増を見込んでいます。

また、臨時財政対策債は、国が交付する地方交付税の財源不足額の一部を、地方が負担するための市債（借金）であり、後年度に国の財政措置により返済するものです。

③ 国庫支出金・県支出金

(単位：千円・%)

	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
国庫支出金	2,935,007	2,971,403	△36,396	△1.2
県支出金	1,316,898	1,234,554	82,344	6.7
合計	4,251,905	4,205,957	45,948	1.1

国庫支出金については、子ども手当負担金の減などにより、対前年度比で3,639万6千円、1.2%の減となっています。

一方、県支出金については、保育所緊急整備事業補助金の増などにより、対前年度比で8,234万4千円、6.7%の増となっています。

(3) 歳出当初予算額推移

(単位：千円・%)

	義務的経費			投資的経費
	人件費	扶助費	公債費	普通建設事業費
平成23年度	3,816,770	4,935,797	1,580,470	658,890
平成24年度：A	3,645,050	5,386,199	1,477,090	585,725
平成25年度：B	3,537,068	5,413,068	1,557,612	2,428,371
増減額(B-A)：C	△107,982	26,869	80,522	1,842,646
増減率C/A	△3.0	0.5	5.5	314.6

① 人件費

(単位：千円・%)

平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
3,537,068	3,645,050	△107,982	△3.0

人件費は、職員数の減などにより、1億0,798万2千円、対前年度比3.0%の減となっています。

② 普通建設事業費

(単位：千円・%)

平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
2,428,371	585,725	1,842,646	314.6

普通建設事業費は、前年度より18億4,264万6千円の増となっています。主な要因としては、志木第三小学校用地取得事業に9億0,692万円、防災行政無線デジタル化事業に2億1,834万9千円を予算計上したことなどがあげられます。

(4) 基金の活用

《財政調整基金》

(単位：千円)

	前年度末残高	積立金	取り崩し額	当該年度末残高
平成25年度	2,882,576	700	1,839,349	1,043,927
平成24年度	2,585,430	247	1,544,489	1,041,188
増減額	297,146	453	294,860	2,739

財政調整基金は、景気の変動による大幅な税収減や災害の発生など、予期しない収入の減少や支出の増加等に備え、財源の年度間調整機能を果たすものです。

平成25年度は、最終的な収支不足を補てんするため、18億3,934万9千円を取り崩すこととしています。

Ⅱ 平成25年度 事業概要

【健康・医療・福祉】

～高齢者の健康づくりを支援します～

☆ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種全額助成事業〔健康増進センター〕 1,098万円

平成25年4月1日現在で65歳及び75歳の市民を対象に、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用を全額助成します。肺炎球菌ワクチンは、高齢者の肺炎球菌による感染症を予防するワクチンです。接種率の向上を図るため、全額助成しているのは、埼玉県内の市町村では志木市のみです。

☆ 元氣いきいきポイント事業〔高齢者ふれあい課〕 150万円

元氣な65歳以上の方が、介護予防事業や地域貢献活動に参加した場合に、一定のポイントを加算し、貯まったポイントに応じて換金できる、志木市独自の制度です。登録者数は平成25年1月現在で、1,100人を超えており、平成25年度はさらなる事業の充実を図ります。

☆ 一次予防事業〔高齢者ふれあい課〕 2,012万円

65歳以上の元氣な高齢者が、積極的に外に出かけ、体を動かすことにより、いつまでも元氣でいられるようにするための事業です。シニア体操教室やいろはカッピ体操など、さまざまな介護予防事業を企画・展開します。

☆ 二次予防事業〔高齢者ふれあい課〕 1,524万円

介護予防基本チェックリストの結果により、生活機能の低下がみられた高齢者を対象に、運動や認知症予防などのプログラムを行います。

□ 高齢者あんしん相談センター整備事業〔高齢者ふれあい課〕 1,125万円

現在3か所設置している高齢者あんしん相談センターに加え、館・幸町地区を担当エリアとする、新たな高齢者あんしん相談センターを新設します。

今後も、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心・安全に生活し続けられるよう医療や介護、生活支援などが受けられる地域包括ケアシステムの実現に努めます。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

～高齢者のいきがづくりを応援し、憩いの場を確保します～

□ 福祉センター・第二福祉センター開所日の拡大〔高齢者ふれあい課〕 565万円

これまでの月曜日から土曜日に加え、日曜日・祝休日においても福祉センター・第二福祉センターを利用することができるようになります（年末年始をのぞく）。なお、日曜日・祝休日は、ボイラー等の点検のため、お風呂は利用できませんので、ご注意ください。

□ カフェ・ランチルーム宗四小運営事業〔高齢者ふれあい課〕 1,156万円

宗岡第四小学校にカフェ・ランチルーム宗四小を設置し、65歳以上の高齢者を対象として、学校給食を提供しながら、新たなコミュニティを創出していきます。あわせて、介護予防事業の拠点として健康づくり事業を実施します。

☆ カフェ・ランチルーム志木四小運営事業〔高齢者ふれあい課〕 1,102万円

平成24年4月にオープンしたカフェ・ランチルーム志木四小を、平成25年度も継続して実施します。地域の高齢者同士がいっしょに学校給食を食べることで、新たなコミュニティの場を創出するとともに、口腔指導やマッサージ教室、フットケアなど、さまざまな介護予防、健康支援事業を実施しています。

☆ いきがいサロン事業〔高齢者ふれあい課〕 202万円

志木第二小学校内にある「いきいきサロン」、宗岡小学校内にある「ふれあいサロン」は、高齢者間の連帯や、児童とのふれあい交流を図り、社会参加を促進するために開設されています。ボランティアで組織する委員会により運営されており、歌声・手芸・絵手紙・太極拳・おもちゃ病院など、さまざまな事業を展開しています。

☆ 街なかふれあいサロン事業〔高齢者ふれあい課〕 419万円

市内2か所の街なかふれあいサロン、中宗岡の「あざみ」と館地区の「スペース・わ」では、「見守り」「声かけ」をはじめとする活動を行い、地域福祉の拠点として定着しています。また、高齢者あんしん相談センターが定期的に相談日を設け、高齢者と専門機関の橋渡しをしています。

☆ 成年後見支援センター事業〔高齢者ふれあい課〕 840万円

今後、成年後見制度の利用者の増加が見込まれることから、認知症や知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分な人に対して、成年後見制度の利用や周知に努めるとともに、市民後見人を育成し、その活動を支援します。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

☆ 市民農園管理運営事業〔地域振興課〕 235万円

都市化が進む中、平成24年12月をもって閉園となった農園もあることから、新たな農園用地の確保に努めます。優良農地を保全し、市民が土に親しみ、いきがいくくりやコミュニケーションを楽しむことができる場を提供していきます。

～妊婦さんとお腹の赤ちゃんの健康を守ります～

☆ 妊婦健康診査事業〔健康増進センター〕 7,380万円

妊婦健康診査14回の費用を全額助成します。妊婦とお腹の赤ちゃんの健康管理を図り、安心して出産ができるようにします。志木市に住んでいれば、帰省していても、健康診査を受けることができます。

☆ 母親学級・パパママ講座〔健康増進センター〕 企画提案事業

これからお父さん・お母さんになる人のための講座、「母親学級」や「パパママ講座」を健康増進センターで開催します。妊婦体操や赤ちゃんの沐浴実習などを通じて妊娠・出産・育児の援助を行います。相談もできますので、お気軽にご参加ください。

☆ 母子保健推進員事業〔健康増進センター〕 企画提案事業

母子保健推進員が、お母さんとお子さんの健康や子育てを応援するために、健康増進センターと連絡をとりながら各地域で活動しています。妊娠中及び赤ちゃんが生まれたら、訪問させていただいていますので、顔見知りになってお気軽に声をかけてください。

～乳幼児を病気から守ります～

☆ ヒブワクチン接種全額助成事業〔健康増進センター〕 2,446万円

生後2か月から5歳未満の乳幼児を対象に、ヒブワクチンの接種費用を全額助成します。ヒブワクチンは、ヒブが原因の乳幼児の細菌性髄膜炎などを予防するワクチンです。

☆ 小児用肺炎球菌ワクチン接種全額助成事業〔健康増進センター〕 4,690万円

生後2か月から5歳未満の乳幼児を対象に、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を全額助成します。小児用肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌が原因の乳幼児の細菌性髄膜炎などを予防するワクチンです。

子宮頸がん予防ワクチン接種・ヒブワクチン接種・小児用肺炎球菌ワクチン接種については、今通常国会において、平成25年度から予防接種法に基づく定期接種とする法案が提出される見込みとなっています。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

☆ 乳幼児医療費助成事業〔子育て支援課〕 1億5,186万円

小学校就学前までの子どもを対象に、医療費の助成を行います。入院・通院の保険診療による医療費が無料となります。なお、小学1年生から中学3年生までの子どもについては、子ども医療費助成事業の対象となります。

～子どもの医療費を助成します～

☆ 子ども医療費助成事業〔子育て支援課〕 1億7,535万円

小学1年生から中学3年生までの子どもを対象に医療費の助成を行います。入院・通院に係る保険診療による医療費が無料となります。なお、助成を受けるためには、一定の要件を満たす必要があります。

☆ ひとり親家庭等医療費支給事業〔子育て支援課〕 2,805万円

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、ひとり親家庭等の親子に対して、入院・通院に係る保険診療による医療費の支給を行います。所得により、親の医療費については一部が自己負担となる場合がありますが、子どもの医療費は、親の所得に関わらず無料です。

□ 未熟児養育医療給付事業・育成医療給付事業〔子育て支援課・福祉課〕

1,594万円

身体の発育が未熟なままで生まれた子どもの医療費や、身体に障がいがある、または障がいにつながる疾患をもつ子どもが、その障がい除去・軽減するための手術等を受ける際の医療費を負担します。平成25年度から、権限移譲により県から市の事業になったことから、手続きは、市役所の窓口で受け付けます。

～待機児童ゼロをめざします～

☆ 民間認可保育園の新設整備補助事業〔子育て支援課〕 1億8,333万円

待機児童ゼロをめざし、新たに民間の認可保育園を整備する社会福祉法人に対して、建設費を補助します。なお、平成25年1月末現在、民間の認可保育園（認定こども園1園を含む）は10園で、定員は613人となっています。

☆ 家庭保育室運営助成等事業〔子育て支援課〕 3,229万円

家庭保育室の運営に対する補助を行い、保育需要が多い0～2歳児を対象とする家庭保育室の充実を図ります。平成25年1月末現在、市内の家庭保育室6か所のほか、市外の家庭保育室に対しても補助を行っています。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

☆ 保育ママ（家庭的保育）事業〔子育て支援課〕 1,725万円

0～2歳児を家庭的な環境と愛情の中ですこやかに育てる保育ママ制度に対する補助を行い、多様な保育環境を整備します。平成25年1月末現在、志木第四小学校の地域複合センターもくせい内にある保育ママ・ステーションにおいて、家庭的保育を実施しています（定員は9人）。

～児童のすこやかな成長を支援します～

☆ 子育て支援センター管理・運営事業〔子育て支援課〕 3,098万円

いろは子育て支援センター、西原子育て支援センター、宗岡子育て支援センターは、未就学児と保護者の遊び場です。育児に不安や悩みを持っている人の相談を受けたり、子育てサークルやボランティアの育成も行っています。育児講座や対象者別広場、講演会なども開催します。お気軽にご利用ください。

□ ランチで食育事業〔子育て支援課〕 企画提案事業

保育園や幼稚園に通っていない子どもがいる家庭を対象に、いろは子育て支援センターで、月2回、保育園で提供している給食をいっしょに食べながら、献立などの情報提供や、食に関するアドバイスなどを行います。これにより、家庭での食育を支援します。

□ 子どもの発達支援ネットワーク事業〔子育て支援課〕 83万円

発育や発達などに不安のある子どもをもつ家庭に対し、いろは子育て支援センターにおいて、小児科医や、保育士、保健師、臨床心理士によるカウンセリングなどを行います。また、関係機関との連携体制を整えることにより、子どもの就学に向けて連続した切れ目のない支援を行います。

☆ 乳幼児健康相談事業〔健康増進センター〕 企画提案事業

健康増進センターでは、乳幼児の健康や栄養について保健師や栄養士、歯科衛生士が相談を行っています。お気軽にご利用ください。

□ 宗岡第二学童保育クラブ拡張事業〔子育て支援課〕 212万円

宗岡第二小学校の学童保育クラブの教室を1教室から2教室に拡張し、定員を24人から50人程度に増やすことで、保育環境の充実を図ります。

□ 難聴児補聴器購入助成事業〔福祉課〕 16万円

身体障がい者手帳に該当しない軽度・中等度の難聴児（18歳未満）に対して、補聴器の購入費用の2/3を補助します。ただし、世帯の中に市民税所得割額が46万円以上の人がいる場合は、対象外となります。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

～がんなどの病気の予防と早期発見による死亡率の減少をめざします～

☆ がん検診等受診促進事業〔健康づくり支援課〕 9,209万円

これまでの胃がん検診ではバリウム検査のみでしたが、平成25年度から、自己負担1,500円で胃カメラ検査とバリウム検査、どちらでも選べるようになります。

平成24年6月に改定された国の「がん対策推進基本計画」では、平成28年度までに、乳がん・子宮がん検診は受診率50%、胃がん・肺がん・大腸がん検診は、当面、受診率40%とすることが目標とされました。

☆ いきいき町内会ヘルスアップ事業〔健康増進センター〕 41万円

健康運動指導士及び歯科衛生士などの専門職が、みなさんの地域の町内会館や公共施設などに出向き、健康講話や脱メタボのための運動、歯の磨き方などを、わかりやすく指導します。

☆ いきいき町内会いっしょに健康づくり事業〔健康づくり支援課・健康増進センター〕

61万円

町内会加入者であればクーポン券を利用することで、特定健診等を自己負担500円で受診することができます。

□ 子宮頸がんHPV検査事業〔健康づくり支援課〕 995万円

従来から実施している20歳からの子宮がん検診に加えて、子宮頸がんの発症率が最も高くなる年代のうち30歳・35歳・40歳を対象に、総合健診センターなどにおいて、無料HPV検査事業を実施します。

従来の細胞診検査とHPV検査を組み合わせることで、がん検診の精度がほぼ100%になるといわれています。

HPV検査では子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染について調べます。従来の細胞診検査とHPV検査の結果が両方陰性の場合、3年間検診を受ける必要がなくなるといわれています。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

□ 乳がん検診無料クーポン券事業〔健康づくり支援課〕 2,006万円

志木市に住んでいれば、40歳から60歳までの女性すべてが無料で乳がん検診を受診できるように、乳がん検診無料クーポン券の配布対象者を拡充します。

乳がんの発症率は40歳代後半でピークに達します。また、乳がんは女性にできるがんのなかでいちばん多いがんですが、不治の病ではありません。乳がん全体で見れば、8割以上が治ると考えられており、早期がんなら、完治の可能性も高くなります。

☆ 子宮頸がん予防ワクチン接種全額助成事業〔健康増進センター〕 2,285万円

子宮頸がんによる死亡ゼロをめざして、予防ワクチンの接種費用を全額助成します。市内在住の小学6年生から中学3年生までの女子、約1,300人が対象となり、対象者にはワクチン接種カードを送付します。

～歯と口腔の健康づくりを推進します～

☆ 5歳児親子いっしょに歯科検診〔健康増進センター〕 257万円

平成25年度に5歳になる幼児と保護者（父または母）の歯科検診費用を全額助成します。これにより、小学1年生のむし歯保有率を抑制し、また、保護者の歯の健康に対する意識づけを行います。

☆ 成人期無料歯科検診〔健康増進センター〕 290万円

平成25年4月1日現在で50歳の人の歯科検診と歯垢除去費用を全額助成します。成人期に増加する歯周疾患を予防することを目的としています。

☆ むし歯ゼロ対策事業〔学校教育課〕 49万円

フッ化物水溶液でブクブクうがいをしてむし歯を予防する「フッ化物洗口事業」の実施校を、小学校1校から2校に増やします。また、小・中学校の、給食後の歯みがきタイムを推進し、むし歯予防に取り組みます。

なお、取組開始前の平成20年度は、治療勧告者の割合が小学校で25.2%、中学校で18.5%でしたが、平成24年度は小学校で17.5%、中学校で16.6%とそれぞれ減少しています。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

～こころの健康づくりを応援します～

- ☆ ゲートキーパー養成講座〔健康づくり支援課・健康増進センター〕 企画提案事業
自殺予防の対策として、ゲートキーパー養成講座を開催します。1人でも多くの人にゲートキーパーになってもらうことで、自殺予防を推進します。

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。市内における、平成23年の自殺者は16人（人口動態調査）。自殺予防のためには、専門職だけではなく、家族や職場の同僚、友人など、身近な人たちが、こうした知識を身につけ、大切な人の悩みに気づくことが大切です。

- ☆ こころの安全週間講演会〔健康増進センター〕 企画提案事業
新年度を迎え不安や心配事が増える5月に「こころの安全週間」を設け、ふれあいプラザにて、自殺予防などを啓発するとともに、こころの健康づくりをめざした講演会を開催します。

- ☆ こころの相談事業〔健康増進センター〕 企画提案事業
精神科医または心理カウンセラーが、こころの病やさまざまな悩みをもつ人や、その家族の相談を受けます。健康増進センターで、月1回、実施します。

～禁煙への取組による健康づくりをすすめます～

- ☆ そろそろ卒煙しま専科！事業〔健康増進センター〕 企画提案事業
喫煙をやめたいけれど、なかなかやめられない。周囲の人に禁煙をすすめたい。そんな市民を対象に禁煙教室を開催し、「卒煙」をサポートします。また、喫煙の及ぼす健康への影響についての啓発活動を実施することで、「喫煙をやめる気がない人」が「卒煙」できるきっかけを作ります。

- ☆ 路上喫煙防止事業〔環境推進課〕 326万円
志木駅や柳瀬川駅周辺の路上喫煙禁止地区内において、指導員の巡回や、路上喫煙の啓発キャンペーン等を実施します。これにより、受動喫煙等の煙害防止や健康増進、環境美化を推進します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

☆ 空気もおいしいお店事業〔健康づくり支援課・健康増進センター〕 企画提案事業
禁煙の飲食店を推奨していく事業です。「空気もおいしいお店」に加盟していただける店舗を増やすことにより、受動喫煙防止の取組を推進します。なお、平成25年1月末現在の加盟店は、全日禁煙の店舗が25店、ランチタイム禁煙の店舗が8店です。

～障がい者へのサービスを充実させます～

□ 重度障がい者鉄道・バス利用料補助事業〔福祉課〕 250万円
鉄道・バスを利用する重度障がい者のPASMOまたはSuicaのチャージ費用を補助します（上限額は1万円）。従前から行っているタクシー利用券、自動車燃料券交付事業とあわせ、3種類の制度の中から、自分にあったものを選択することができます。

☆ 障がい者等就労支援センター運営事業〔福祉課〕 405万円
障がい者の就労の機会を確保するため、企業訪問等により、企業の求める人材と就労を希望する障がい者の橋渡しを行います。また、引き続き、就労相談や職場定着支援など、障がい者の就労を広く後押しします。

☆ 障がい者団体補助事業〔福祉課〕 446万円
障がい者の相互交流と社会参画を促進するため、障がい者等が運営する団体に補助を行います。また、平成25年度はダイエー志木店の営業終了に伴い、「志木市福祉団体連絡会おぞら」が運営している「わいわいサロン」の新たな活動拠点の確保を支援します。

～安心・安全な地域医療を提供します～

☆ 市民病院運営事業〔経営改革課〕 16億8,095万円
安心・安全な地域医療を提供するとともに、診療部門・訪問部門・健診部門の綿密・強固な連携を図り、子どもから高齢者までが安心して安全に暮らせる医療環境を再建します。

☆ 訪問看護ステーション事業〔訪問看護ステーション〕 3,742万円
病気や障がいがある人が家庭で療養生活が送れるよう、専門の看護師などが生活の場に訪問して、一人ひとりに合った看護サービスを提供します。

☆ 総合健診センター運営事業〔総合健診センター〕 1億7,076万円
“健康”をキーワードとした身体面での安心・安全なまちづくりを実現するため、特定健診や人間ドック、がん検診などを実施する総合健診センターを運営します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

【教育・文化】

～安心・安全な学校づくりをすすめます～

□ 志木第二小学校校舎大規模改修事業〔建築耐震課〕・繰越事業 7億4,000万円

志木市公共施設安心・安全化計画に基づき、老朽化した校舎の屋上、外壁、内装等の大規模改修工事を行い、あわせて、普通教室等に空調設備を設置します。また、災害時用の便槽の設置工事も行います。

□ 宗岡第二中学校校舎大規模改修事業〔建築耐震課〕・繰越事業 4億6,600万円

志木市公共施設安心・安全化計画に基づき、老朽化した校舎の屋上、外壁、内装等の大規模改修工事を行い、あわせて、普通教室等に空調設備を設置します。

□ 小学校空調設備設置事業〔教育総務課〕 1億5,060万円

快適な教育環境のもとで授業を行えるよう、宗岡第二小学校・宗岡第三小学校・宗岡第四小学校の普通教室・特別教室に空調設備を設置します。7月を目途に空調を稼働できるよう、工事をすすめていきます。なお、宗岡小学校については、平成26年度の大規模改修時に設置する予定です。

□ 中学校普通教室空調設備設置事業〔教育総務課〕 1億0,500万円

快適な教育環境のもとで授業を行えるよう、志木中学校・志木第二中学校・宗岡中学校の普通教室を中心に空調設備を設置します。7月を目途に空調を稼働できるよう、工事をすすめていきます。

□ 宗岡小学校校舎大規模改修事業〔建築耐震課〕 1,850万円

志木第四小学校体育館大規模改修事業〔建築耐震課〕 810万円

宗岡第四小学校体育館大規模改修事業〔建築耐震課〕 830万円

志木市公共施設安心・安全化計画に基づき、平成26年度に実施予定の宗岡小学校校舎、志木第四小学校及び宗岡第四小学校体育館の大規模改修工事のため、実施設計を行います。

□ 志木第三小学校用地取得事業〔教育総務課〕 9億0,692万円

学校用地については約1万2,000㎡が借地となっているところですが、平成25年度はこのうち、志木第三小学校の用地、約7,000㎡を取得します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

～児童・生徒の基礎学力を向上させます～

□ 基礎学力アップ事業〔学校教育課〕 1,347万円

複数の教員による指導（チームティーチング）を行うための臨時教員を確保します。学校ごとに、どの科目にチームティーチングを導入するか、校長自らが選択し、その学校独自の課題解決に取り組み、学力の向上を図ります。

□ 中3チュータープラスワン事業〔学校教育課〕 企画提案事業

今まで中学3年生を対象に、2学期から始めていた中3チューター制度を、中学1年生及び2年生にも範囲を広げ、基礎学力が身に付くようにしていきます。開始時期についても、夏休みから、宗岡公民館にて実施することにより、制度の充実を図ります。

☆ 志木市独自の少人数学級編制事業〔学校教育課〕 4,941万円

児童のコミュニケーション能力や、学習意欲、学力等の向上を図るために、小学校1・2年生は25人程度学級、3年生は28人程度学級の少人数学級編制を推進します。そのために必要な常勤講師（ハタザクラ教員）、15人分の予算を計上しています。

～児童・生徒の基礎体力を向上させます～

☆ 基礎体力の向上〔学校教育課〕 101万円

新体力テストにおいて埼玉県平均を下回る学年がある、ボール投げ、50m走、持久走などの項目については、外部指導者の活用も図りながら、重点的に取り組みます。また、泳力向上指導や、逆上がりができるぞ教室などを実施し、年間を通して子どもたちの体力向上に努めます。

□ 宗岡小学校校庭改修事業〔教育総務課〕 525万円

体力の向上を図るために校庭を利用した運動を積極的に行えるよう、宗岡小学校の校庭の改修を行います。雨が降ったあとでも、子どもたちが元気に校庭で遊べるように、水はけを改善します。

□ 宗岡第二小学校プールろ過装置交換事業〔教育総務課〕 899万円

宗岡第二小学校のろ過装置を交換し、機能を改善することにより、児童がプールで気持ちよく泳ぐことができるようにします。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

□ 宗岡中学校プール施設改修事業〔教育総務課〕 1,035万円

体力の向上を図るためにプールの授業を積極的に活用できるよう、プール槽及びプールサイドの改修を実施します。プールサイドには、すべりにくい素材を用いて塗装することで転倒防止を図り、安全性を高めます。

～がんばる部活動を応援します～

□ 志木第二中学校校庭・テニスコート改修事業〔教育総務課〕 2,121万円

校庭及びテニスコートの改修を行うとともに、防球ネットを新設することにより授業や部活動における安全で快適なスポーツ環境を整備します。

☆ 部活動応援事業〔学校教育課〕 303万円

専門の講師や大学生から指導が受けられる体制や、県大会以上に出場する部活動に対する大会派遣費の補助を継続します。平成24年度においても、宗岡中学校女子バスケットボール部が全国大会に出場し、また、志木中学校吹奏楽部が西関東大会に出場するなど、市内の部活動が各種大会で好成績を収めています。

～学校のICT化に取り組みます～

☆ 情報教育推進事業〔学校教育課〕 3,373万円

市内全小中学校に配置されている教育用パソコンのリース料を予算計上しています。情報モラルの育成に取り組むとともに、ICTの積極的・効果的な活用を推進することにより「確かな学力の向上」をめざし、「わかる授業」の実施に積極的に取り組みます。

～きめ細かな教育支援体制づくりに取り組みます～

□ 生きる力応援事業〔学校教育課〕 181万円

総合的な学習の時間に、職業体験学習や、箏（こと）など伝統音楽の学習を行い、子どもたちが自分の学校に誇りを持てるような特色ある学校づくりをすすめます。その分野に専門性のある指導者から学ぶことができる機会をつくり、子どもたちの学びたいという夢や願いに応えられるよう応援していきます。

☆ 緑のカーテン事業〔環境推進課〕 企画提案事業

地球温暖化防止やヒートアイランド現象抑制に貢献する事業として、市内の8小中学校及び公共施設7施設に緑のカーテンを設置し、建物内の温度の低下などの効果を検証するなど、体験を通じた環境教育を行います。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

□ 「子どものやる気を育むあったか言葉集」作成事業〔教育サポートセンター〕

企画提案事業

子どものやる気を引き出す言葉かけや指導法について、スクールカウンセラーの派遣等で得た具体的事例を教員に発信します。教員の指導力向上が、子どもたちの意欲向上を図り、不登校を未然に防ぐとともに、「ふるさと志木市の未来を拓く人材育成」につながるよう推進します。

☆ 不登校ゼロをめざした相談員配置事業〔教育サポートセンター〕 2,655万円

中学校相談室のほか、臨床心理士を各小学校にスクールカウンセラーとして派遣するなど、専門性を生かした教育相談の質の向上を図ります。また、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、課題解決に取り組むスクールソーシャルワーカーの活動を強化します。

～スポーツ推進計画を着実にすすめます～

☆ プール開放・市民水泳教室事業〔生涯学習課〕 524万円

市民の健康・体力づくりの推進を図るため、志木小学校、宗岡第四小学校のプールを夏休みに市民に開放するとともに、新たに民間スポーツ施設と連携した水泳教室を実施します。

□ パークゴルフ場新設事業〔生涯学習課〕 1,780万円

志木市スポーツ推進計画の後期基本計画に基づき、新たなスポーツ環境整備として、多くの市民が気軽に参加できるパークゴルフ場を、秋ヶ瀬運動公園の第3野球場近くの空地・広場に整備します。

□ 秋ヶ瀬運動場屋外トイレ設置事業〔生涯学習課〕 122万円

秋ヶ瀬運動公園のパークゴルフ場の近辺等に、可搬式水洗トイレを2台設置し、より利用しやすい便利で快適なスポーツ環境の整備を推進します。

□ 秋ヶ瀬運動公園用地取得事業〔生涯学習課〕 3,400万円

秋ヶ瀬運動公園については約4万6,000㎡が借地となっていますが、今後5か年計画で取得をすすめていくこととし、恒久的なスポーツ施設の整備を図っていきます。

□ 市民体育館エクササイズルーム新設事業〔生涯学習課〕 1,334万円

現在の市民体育館相撲場を、床をフローリングに張り替え、壁に鏡を張り、エアロビクスやフォークダンスなどができるエクササイズルームへ改修します。空調設備を備えたなかで運動が行えるようにすることで、市民の健康づくりを促進するためのスポーツ環境を整備します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

～社会教育を充実させます～

- 地域文化財保護・啓発事業〔生涯学習課〕 90万円
地域文化の振興を図るため、新たに文化財保護に対する、提案型の補助事業（補助率10/10、限度額20万円）を創設するほか、市指定文化財の案内表示板等を設置し、志木市の文化財を、大切な遺産として後世まで伝えていきます。

- ☆ 社会教育関係団体補助金〔生涯学習課〕 384万円
市内で活動している社会教育関係団体の活動を支援するため、婦人会、子ども会育成会、文化団体の事業などの活動費に対して、補助を行います。

- ☆ 文化・芸術推進事業〔生涯学習課〕 336万円
市民の活動の成果を発表できる場である、市民文化祭・美術展覧会・芸能祭を開催し、また、文化芸術団体などの支援を行うことで、地域の文化振興を図ります。

- 宗岡公民館ホール空調設備更新事業〔いろは遊学館〕 347万円
宗岡公民館ホール空調設備の更新を行い、年間を通じて、快適にホールでの活動ができるようにします。

- ハケ岳自然の家トイレ・受変電設備等改修事業〔生涯学習課〕 7,100万円
ハケ岳自然の家のトイレを和式から洋式にする改修工事等を行います。また、受変電設備も更新することで、より快適で利用しやすい環境を整備します。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

【安心・安全・まちづくり】

～地域の絆を応援します～

□ 町内会館高齢者仕様改修等補助事業〔地域振興課〕 120万円

町内会館を高齢者や障がい者も安心して利用できるようにするため、段差解消や手すり設置等の改修費や座椅子等備品の購入費について、補助（補助率2/3、限度額60万円）を行います。

○町内会館の高齢者仕様改修の具体例

・ 入口のスロープに手すりを設置	10万円
・ トイレの洋式化	20万円
・ 座椅子（和室椅子）10脚の購入	15万円
合計	45万円

補助額は30万円、町内会負担15万円で工事ができます。

☆ 防犯灯設置・LED化補助事業〔生活安全課〕 80万円

町内会が独立柱の防犯灯を設置する場合、従来は3万円の補助でしたが、平成25年度から、LED防犯灯を設置する場合には補助額を6万円とします。これにより、町内会の負担を軽減することで、防犯灯のLED化を促進します。

平成25年度からは、防犯灯の設置が次のようになります。

- 独立柱の従来型防犯灯（6万円程度）の場合、補助額3万円
⇒町内会の負担額は3万円
- 独立柱のLED防犯灯（8万円程度）の場合、補助額6万円
⇒町内会の負担額は2万円

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

☆ 自主防災組織設立支援事業〔生活安全課〕 60万円

地域防災活動の推進を図るため、町内会が自主防災組織を設立する時の資機材購入補助（限度額20万円）を行います。防災用ヘルメット、ハンドマイクなどが、組織の負担なしで購入できます。

☆ 自主防災組織活動支援事業〔生活安全課〕 150万円

自主防災組織が地域で行う防災訓練や防災講座などの自主的な防災活動に対する補助（補助率1/2、限度額10万円）を行います。

□ 町内会加入促進支援事業〔地域振興課〕 企画提案事業

町内会への加入率を引き上げ、活動を活発化させるため、町内会未加入者及び転入者向けのリーフレット（町内会のごあんない）を町内会連合会と連携しながら作成し、対象世帯に配布します。

☆ 小型動力消防ポンプ整備事業〔生活安全課〕 282万円

地域消防力の向上を図るため、平成24年度から計画的に更新を行っている自警消防隊が使用する可搬式小型動力消防ポンプについて、平成25年度は、羽根倉町内会、宗岡五区町内会及び大塚町内会のポンプを更新します。

☆ いきいき町内会ヘルスアップ事業〔健康増進センター〕（再掲） 41万円

健康運動指導士及び歯科衛生士などの専門職が、みなさんの地域の町内会館や公共施設などに出向き、健康講話や脱メタボのための運動、歯の磨き方などを、わかりやすく指導します。

☆ いきいき町内会いっしょに健康づくり事業

〔健康づくり支援課・健康増進センター〕（再掲） 61万円

町内会加入者であればクーポン券を利用することで、特定健診等を自己負担500円で受診することができます。

□ NPO法人認証受付及び活動支援事業〔地域振興課〕 63万円

県からNPO法人の設立認証等事務の権限移譲を受けるとともに、ソーシャルビジネスやNPO活動を促進するため、スタートアップ補助金として、NPO法人の設立から3年間、事業費等の支援を行います（補助率2/3、限度額は1・2年目20万円、3年目10万円）。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

～志木市の商工農業の振興を支援します～

☆ 中小企業等融資利子補給事業〔地域振興課〕 1,142万円

平成24年度に引き続き、小規模企業者融資及び中小企業近代化資金融資の利子を全額補填し、中小企業者の借入負担の軽減を図ります。平成25年1月末時点では、47件、合計611万円の利子補給を実行しています。

☆ 商工会との連携強化推進事業〔地域振興課〕 80万円

企業への融資や補助金の申請受付・審査事務などの一部を、商工会に委託します。このことで、専門的な視点での審査や制度を有効に活用するためのアドバイスが可能となります。

☆ 商工会支援事業〔地域振興課〕 400万円

市内事業所、商店会、商工業の活性化及び振興を図ることを目的に、商工会が行う経営相談・指導、講習会や、組織の充実・強化、商店会育成等の事業を対象に補助を行います。

☆ 商工業振興対策補助事業〔地域振興課〕 480万円

「いろはコピー市」、「ふたばえんにち」、「フラのタベ」などの商店会のイベント活動や、歳末イルミネーション事業などを支援します。平成24年度よりも予算額を100万円増額し、より積極的な支援を行います。

☆ 安心・安全で夢のある商工業振興支援事業補助事業〔地域振興課〕 300万円

商工会や団体などが実施する、商工会推奨品推進事業や、創意工夫を凝らした季節の催事などの新たな事業を支援します。商店会等の提案に、積極的に応えることができるよう、平成24年度よりも予算額を100万円増額します。

☆ 敬老会記念品事業〔高齢者ふれあい課〕 670万円

敬老会記念品として、商工会加入店で利用できる買い物券を贈ります。地元の商店などで買い物をしてもらうことで、市内商工業の振興を図ります。

☆ かつぱふれあい館運営事業〔地域振興課〕 680万円

本町3丁目の空き店舗を活用し、平成25年度も引き続き、かつぱふれあい館の運営を委託します。志木市の観光PRの場や、アンテナショップとしての役割を担うことにより、商店街の活性化を図ります。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

☆ 地産地消事業「アグリシップしき」〔地域振興課〕 企画提案事業

市役所で定期的に志木市産農産物の直売会「アグリシップしき」を開催することで、市内で栽培される安心・安全で新鮮な農産物を多くの人に知っていただき、農産物の地産地消を推進します。また、「アグリシップしき」にあわせて、深谷市のネギや長野県飯綱町のりんごの販売など、観光交流事業も実施します。

○「アグリシップしき」って、どんな農産物が売られているの？

志木市内で栽培された、にんじん、大根、ほうれん草といった旬の野菜のほか、ぶどう、いちごなどの果物も販売されます。

ほかにも、黄色いジャガイモ（インカのめざめ）や赤大根（あかね）など、店頭ではあまりお目にかかれない野菜も販売されることもあります。

また、市内の、顔の見える生産者の畑からとれた、新鮮な野菜を買うことができるというのも、地産地消の楽しみの1つです。

～公共施設の耐震化をすすめます～

□ 庁舎建設基本計画策定事業〔事務管理課〕 1,100万円

庁舎耐震化整備方針に関する市民説明会でのご意見やアンケート調査の結果などを総合的に判断した結果、現用地での建替えにより事業を推進することとしました。平成25年度は建替えに係る基本計画を策定し、その中でさまざまなご意見をいただきながら、事業期間の短縮や事業費の削減について検討していきます。

☆ 富士見橋耐震補強等事業〔道路公園課〕 1億0,500万円

昭和47年に架設された富士見橋の耐震補強及び補修工事を、公共施設安心・安全化計画に基づき行い、災害時にも安心・安全に利用することができるようにします。

☆ 宮戸橋耐震補強等事業〔道路公園課〕 2,280万円

平成2年に架設された宮戸橋の耐震補強及び補修工事の詳細設計を、公共施設安心・安全化計画に基づき行います。また、現在、宮戸橋には歩道が上流側しかないため、下流側にも歩道を設置するための予備設計を行います。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

☆ 水道施設耐震化事業〔水道施設課〕

2億2,900万円

大規模地震による被害を抑制するため、平成24年度に策定した基幹管路耐震化計画により、水道施設の耐震化を計画的に実施します。平成25年度については、基幹管路、配水支管の耐震化を実施します。これにより、基幹管路の耐震化率は31%に向上します。

～災害に強いまちづくりをすすめます～

□ 防災行政無線デジタル化事業〔生活安全課〕

2億1,835万円

防災行政無線を、よりクリアな音声で放送ができるよう、アナログ波からデジタル波に移行します。また、国からの地震の警報や弾道ミサイルの発射などの緊急情報を伝える全国瞬時警報システム（J-ALERT）に自動接続ができるシステムを導入します。

□ 防災カメラ設置事業〔生活安全課〕

558万円

志木駅東口に防災カメラを2台設置し、災害時の志木駅前の帰宅困難者の状況や、局地的豪雨などによる東武東上線の立体交差の道路冠水状況などの情報をリアルタイムに把握し、災害時の初動体制を強化します。

～市民の身近な防災対策を応援します～

☆ 住宅の耐震化補助事業〔建築耐震課〕

1,970万円

住宅の耐震化促進のための補助を行います。市内事業者が、耐震改修及び建替工事を施工する場合は、補助額の上乗せを行い、地域経済の活性化も図ります。

住宅の耐震化補助事業の補助額は、次のとおりです。

- 建替 20万円
※安全支援住宅（一定の障がいのある人や、要介護認定を受けている人の住宅）は40万円
 - 耐震改修 工事費の1/5・限度額20万円
※安全支援住宅は工事費相当額、限度額40万円
- ・市内事業者施行の場合、上記に+10万円
 - ・耐震診断や、共同住宅の耐震改修への補助もあります。対象にならない住宅もありますので、くわしくは建築耐震課にお問い合わせください。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

☆ 防災用備蓄品等整備事業〔生活安全課〕 1,032万円

災害時の避難所となる学校の改修にあわせて設置している、便槽付きトイレの便器及びテントや、カセットボンベ式発動発電機を購入します。また、災害時の対応を強化するため、宗岡第三小学校の備蓄倉庫を増設します。

志木市では、震災等の災害に備え、主に次のようなものを備蓄しています。

- ・アルファ米 約 30,000 食
- ・粉ミルク 約 770 缶
- ・懐中電灯 約 700 個
- ・毛布 約 6,000 枚

そのほか、石油ストーブや非常用水袋、携帯ラジオ、トイレットペーパーなど、災害時に必要となるさまざまなものを備蓄しています。

～水害に強いまちづくりをすすめます～

☆ 袋橋地区排水ポンプ設置事業〔下水道施設課〕 2,678万円

袋橋地区において、既存水路の改修とともに自動式排水ポンプを設置します。台風など、大雨による浸水被害を想定した手動の可搬式排水ポンプによる浸水対策を改善し、より一層の浸水被害の軽減を図ります。

☆ 可搬式ポンプ整備事業〔生活安全課〕 200万円

台風や局地的な豪雨などの水害に備えるために、高橋地区の可搬式排水ポンプを更新します。市内に配備している可搬式排水ポンプについては、平成24年度から計画的に更新を行っています。

～施設の改修など、安心・安全なまちづくりをすすめます～

□ 市営城山団地大規模改修事業〔建築耐震課〕 5,830万円

計画に基づき、市営城山団地の外壁や屋根等を改修し、また、住戸内の改善工事を浴室のリフォームを中心として行います。全部で18戸の工事を行い、快適に入浴ができるようになります。

□ 第二福祉センター大規模改修事業〔高齢者ふれあい課〕 2,120万円

第二福祉センターの外壁及び屋根の改修工事を実施し、高齢者が気持ちよく施設を利用できるようにします。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

□ 市民会館ホール棟大規模改修事業〔地域振興課〕 1億4,400万円

建設後35年が経過した市民会館ホール棟について、緊急度の高い空調設備や舞台吊物設備などの改修を行います。なお、平成26年1月中旬ごろから2か月程度の工事を予定しており、工事期間中は施設利用ができなくなりますので、ご了承ください。

☆ 館近隣公園等改修事業〔道路公園課〕 4,000万円

超高齢社会に対応し、市民が安心・安全に利用できる公園とするため、公園安心・安全化5カ年計画に基づき、館近隣公園及び館第4児童公園のバリアフリー化等の工事を行います。

☆ 交通安全推進事業〔生活安全課〕 174万円

年4回の交通安全運動のほか、小学生や幼稚園児が参加する交通安全教室で使用する信号機を更新します。電源のない校庭でも使用できる充電式で、配線につまずいて転倒する心配のないコードレスの信号機に更新し、民間保育園等へも貸し出します。

□ 志木駅東口地下駐車場防犯カメラ更新事業〔道路公園課〕 2,400万円

志木駅東口地下駐車場等安心・安全化修繕計画に基づき、志木駅東口地下駐車場の防犯カメラを更新し、駐車場施設の防犯監視体制の強化を図ります。

☆ 志木市暴力団排除条例啓発事業〔生活安全課〕 企画提案事業

暴力のない、明るく住みやすいまちづくりをめざして平成25年4月1日に施行する、志木市暴力団排除条例の啓発を目的として、朝霞地区暴力排除推進協議会や朝霞警察署と連携し、街頭での啓発物資の配布等を行います。

～環境にやさしい、歩いて暮らせるまちづくりをすすめます～

☆ 歩車道分離事業〔道路公園課〕 3,733万円

第2期歩車道分離5カ年計画（平成23～27年度）に基づき、市道第2239号線（上宗岡三丁目地内）及び市道第2025号線（下宗岡二丁目地内）の道路改良工事とあわせて歩道整備をすすめ、歩行者の安全確保を図ります。なお、この事業がスタートしてから平成23年度末までの6年間で、約3.4km（第2期では約1.5km）の歩道が整備されています。

□ 自歩道分離事業〔道路公園課〕 2,580万円

市道第1003号線（マロニエ通り）の歩道を、自転車道と歩道に分離する工事を行います。これにより、ニュータウン地区で歩行者の安全な通行の確保を図ります。

あわせて、道路照明灯をLED化し、安全な交通環境の確保と維持管理コストの削減を図ります。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

□ いろは親水公園にぎわい創出事業〔道路公園課〕 **企画提案事業**

平成25年度から市の都市公園となるいろは親水公園において、市民だけでなく、市外の人々にも来ていただけるような季節のイベントを開催することで、子どもから高齢者まで、笑顔でいっぱいになるような、多くのにぎわいを創出します。

□ いろは親水公園用地取得事業〔道路公園課〕 **2,900万円**

いろは親水公園については、約800㎡が借地となっているところですが、平成25年度はこの用地すべてを取得することで、恒久的な公園施設の整備を図っていきます。

□ いこいの小径・花いっぱい事業〔道路公園課〕 **企画提案事業**

いこいの小径は、通勤通学やウォーキングを楽しむ人など、多くの市民に親しまれています。また、路上喫煙禁止区域でもあり、受動喫煙から市民の健康を守る役目も果たしています。いこいの小径の植栽柵の植物を低木から花に植え替えることで、魅力アップを図り、安らぎを与える空間を創出します。事業の実施にあたっては、季節の花々を植えるなどの作業を市民協働ですすめていきます。

□ 低炭素まちづくり計画策定事業〔都市計画課〕 **1,866万円**

「都市の低炭素化の促進に関する法律」が施行されたことを受け、「志木市低炭素まちづくり計画」を作成し、総合的かつ計画的な都市の低炭素化の取組を推進することで、国の補助制度を受けられるようにします。また、あらたなまちづくり計画が必要となることから、現都市計画マスタープランの見直しも行います。

☆ 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業〔環境推進課〕 **480万円**

国・県の制度とは別に、1kwあたり2万円（上限8万円）の、個人住宅に対する太陽光発電システム設置費の補助を、市単独で行います。

平成24年度におけるモデルケースでは、4kwの太陽光発電システムを200万円で設置した場合、国の補助金12万円、県の補助金10万円、市の補助金が8万円で、合計30万円の補助が受けられます。

☆ ごみ減量及びリサイクル推進事業〔環境推進課〕 **820万円**

マイバッグ持参・レジ袋辞退統一行動を推進し、志木市独自の4R活動を推進します。また、アルミ蒸着フィルム容器包装プラスチックについて、現在の可燃ごみから資源プラスチックへ分別方法を変更する予定であり、市民への周知を図っていきます。

現在、新たな志木市一般廃棄物処理基本計画（平成25～34年度）を策定しています。この計画では、目標年度である平成34年度における1人1日当たりのごみの排出量を530g（ゴミゼロ）にすることを目標とし、平成23年度比6%削減、リサイクル率30%とする計画となっています。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

□ 犬の飼い主のマナー向上事業〔環境推進課〕 **26万円**

市内の道路や公園などには、一部の心ない飼い主による犬のふんが放置されている状況が見受けられます。飼い主のマナー向上のための標語を募集し、入選作品のポスター化を図ることで、良好な住環境の創出に向けた啓発を行っていきます。

～虐待ゼロと人権尊重の地域づくりを推進します～

☆ 児童虐待ゼロをめざす運動事業〔子育て支援課〕 **企画提案事業**

児童虐待ゼロをめざし、地域全体での見守り体制の強化と虐待の恐れがある家庭の養育相談を受け、その支援を行います。

また、保育園や幼稚園に通っていない3歳から5歳までの児童については、主任児童委員の協力を得て、その実態について訪問調査を行います。さらに、子どもと関わる関係者に対して研修会や、市民向けに虐待防止の啓発を行います。

☆ 障がい者理解促進事業〔福祉課〕 **企画提案事業**

障がい者虐待ゼロをめざして、障がいの理解を深め、共に助け合えるまちづくりを推進するため、福祉課において、24時間365日の相談体制を継続するとともに、虐待防止に向けた啓発、周知に積極的に取り組みます。

☆ 認知症サポーター養成事業〔高齢者ふれあい課〕 **企画提案事業**

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーターを養成します。町内会単位での養成はもとより、市内の企業のうち商店や金融機関など窓口業務のある事業所を対象に認知症サポーターの養成を行います。認知症サポーターが増えることにより、高齢者虐待の防止にも効果があります。

□ 配偶者暴力相談支援センター事業〔人権推進室〕 **97万円**

毎月第1・第2金曜日と第3・第4火曜日に市役所1階の市民相談室で実施している女性相談について、予約枠を一日3人から4人に拡大し、ドメスティック・バイオレンス（配偶者等による暴力）の被害者への相談支援機能の充実を図るとともに、被害者に対して緊急一時宿泊施設を手当するなど、配偶者暴力相談支援センターとしての事業を行っていきます。

□ 第11回北足立郡市町人権フェスティバル開催事業〔人権推進室〕 **102万円**

明るい地域社会の実現に向け、多くの人々の交流を促進し、差別や偏見のない人権が尊重されるまちづくりをめざすため、平成25年10月18日に、志木市民会館において北足立郡内14市町と人権関係団体が協力して主催する「北足立郡市町人権フェスティバル」を開催します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

【行政】

～行政サービスを向上させます～

□ パスポート交付窓口設置事業〔総合窓口課〕 881万円

平成25年6月3日から、市役所1階の総合窓口課で、パスポートの申請・交付ができるパスポートセンターがオープンします。申請に必要な収入印紙や埼玉県収入証紙も同じ窓口で販売します（写真を撮る設備はありません。写真は事前にご用意ください）。また、日曜日についても、午前9時から正午まで、受取のみ受け付けます。

□ 公金クレジット収納事業〔収税課〕 155万円

固定資産税・都市計画税、軽自動車税、市県民税（普通徴収）、国民健康保険税を、自宅や外出先から、24時間365日いつでも納付することができるよう、インターネットを利用した公金クレジット収納を開始し、市民の利便性と収納率の向上を図ります。

☆ 法律相談事業〔総合窓口課〕 195万円

相続、離婚、金銭貸借などの法律一般について弁護士が相談を行う「法律相談」（毎週水曜日・予約制）は、これまで1日5人までの相談を受けていましたが、第2・3水曜日については相談回数を増やし、1日10人まで相談ができるようにします。これにより、相談をしたいときに、タイムリーに相談ができる態勢を整えます。

□ 社会福祉法人認可等事業〔福祉課・高齢者ふれあい課・子育て支援課〕 企画提案事業

社会福祉法の改正により、平成25年4月から、埼玉県からの権限移譲を受け、市内における社会福祉法人の認可及び指導監査等は、市役所で行います。

～計画的な行財政運営に取り組みます～

□ 高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画策定事業〔高齢者ふれあい課〕 208万円

高齢者政策全般に関し、マスタープランである高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）策定の基礎資料とするため、高齢者等を対象にアンケート調査を実施します。

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

□ 子ども・子育て支援事業計画策定事業〔子育て支援課〕 317万円

「志木市子育ているはプラン」の検証結果を踏まえ、地域での子ども・子育てに係わるニーズを把握するために、アンケート調査を実施し、保育サービスの需要等を計画に盛り込むなど、今後の急速な少子化に対応した新たな計画の策定をすすめます。

□ いろは健康21プラン（第3期）策定事業〔健康づくり支援課〕 341万円

志木市の健康政策に関する計画、いろは健康21プラン（第2期）が平成25年度で計画期間の最終年となるため、平成26～30年度までの新しい計画を策定します。

市民健康意識調査の結果をもとに、超高齢社会を見据えた、自然と健康になれるまちをめざします。

□ 公共施設マネジメント構築事業〔建築耐震課〕 800万円

平成22年度に「志木市公共施設安心・安全化計画」を策定しましたが、より効率的で機能的な計画推進のため、市有建築物について工事の優先度や中長期的な財政負担の明確化を含めた、志木市独自の公共施設マネジメントシステムを構築し、適正な市有建築物の維持管理と長寿命化を図ります。

☆ 下水道事業の地方公営企業会計移行業務〔上下水道料金課〕 2,446万円

平成26年度からの下水道事業の地方公営企業法適用を円滑にすすめるため、新地方公営企業会計制度に基づき、条例の整備や企業会計システムの構築など会計移行業務を行います。

☆ 下水道施設耐震化等計画策定〔下水道施設課〕 907万円

大規模地震による液状化現象に備え、避難所等と汚水幹線とを結ぶ下水道管きよを耐震化するとともに、避難住民のトイレ確保のため、避難所となる小学校敷地へのマンホールトイレの設置をすすめます。平成25年度は、事業化にあたっての計画策定を行います。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

【平成25年度志木市地域経済振興対策】

総額10億2,806万円

□ 宗岡第二学童保育クラブ拡張事業〔子育て支援課〕（再掲）	212万円
□ 小学校空調設備設置事業〔教育総務課〕（再掲）	1億5,060万円
□ 中学校普通教室空調設備設置事業〔教育総務課〕（再掲）	1億0,500万円
□ 宗岡中学校プール施設改修事業〔教育総務課〕（再掲）	1,035万円
□ 志木第二中学校校庭・テニスコート改修事業〔教育総務課〕（再掲）	2,121万円
□ パークゴルフ場新設事業〔生涯学習課〕（再掲）	1,780万円
□ 秋ヶ瀬運動場屋外トイレ設置事業〔生涯学習課〕（再掲）	122万円
□ 市民体育館エクササイズルーム新設事業〔生涯学習課〕（再掲）	1,334万円
□ 宗岡公民館ホール空調設備更新事業〔いろは遊学館〕（再掲）	347万円
☆ 中小企業等融資利子補給事業〔地域振興課〕（再掲）	1,142万円
☆ 富士見橋耐震補強等事業〔道路公園課〕（再掲）	1億0,500万円
☆ 水道施設耐震化事業〔水道施設課〕（再掲）	2億2,900万円
☆ 住宅の耐震化補助事業〔建築耐震課〕（再掲）	1,970万円
□ 市営城山団地大規模改修事業〔建築耐震課〕（再掲）	5,830万円
□ 第二福祉センター大規模改修事業〔高齢者ふれあい課〕（再掲）	2,120万円
□ 市民会館ホール棟大規模改修事業〔地域振興課〕（再掲・舞台吊物のぞく）	7,600万円
☆ 館近隣公園等改修事業〔道路公園課〕（再掲）	4,000万円
☆ 歩車道分離事業〔道路公園課〕（再掲）	3,733万円
□ 自歩道分離事業〔道路公園課〕（再掲）	2,580万円
☆ 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業〔環境推進課〕（再掲）	480万円
道路維持補修事業〔道路公園課〕	6,000万円
小学校・中学校維持補修事業〔教育総務課〕	1,440万円

（□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業）

【セーフティネットの充実】

☆ 生活保護費扶助〔福祉課〕 15億9,392万円

主なもの 生活扶助：5億5,674万円
医療扶助：6億3,657万円
住宅扶助：3億5,000万円

☆ 住宅手当緊急特別措置事業〔地域振興課〕 716万円

離職によって住宅の喪失または喪失のおそれのある人に対し、住宅手当を給付することにより、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行います。

☆ 生活保護受給者就労支援事業〔福祉課〕 188万円

生活保護受給者の一般就労の機会拡大を図るため、市役所1階の「ジョブスポットしき 就労支援センター」において、市の就労支援員が、ハローワーク朝霞の就労支援ナビゲーターや福祉課のケースワーカー等と連携して、就労相談等の支援を行います。

☆ 障がい者等就労支援センター運営事業〔福祉課〕 405万円

障がい者の就労の機会を確保するため、企業訪問等により、企業の求める人材と就労を希望する障がい者の橋渡しを行います。また、「ジョブスポットしき 就労支援センター」において、就労相談や職場定着支援など、障がい者等の就労を広く後押しします。

「ジョブスポットしき 就労支援センター」の効果として、平成23年6月の開設から平成25年1月末までに、128人の生活保護受給者を含む生活困窮者や障がい者の就労が実現しました。平成23年度は、そのうち3人が生活保護廃止となりました。

□ 生活保護制度適正運営事業〔福祉課〕 195万円

警察OBを配置し、不正受給や処遇困難者への対応の強化を図るとともに、生活保護制度の適正な運営に向けた体制を整備します。

(□…新規事業 ☆…重点事業 企画提案事業…少ない経費でより大きな政策効果が見込める事業)

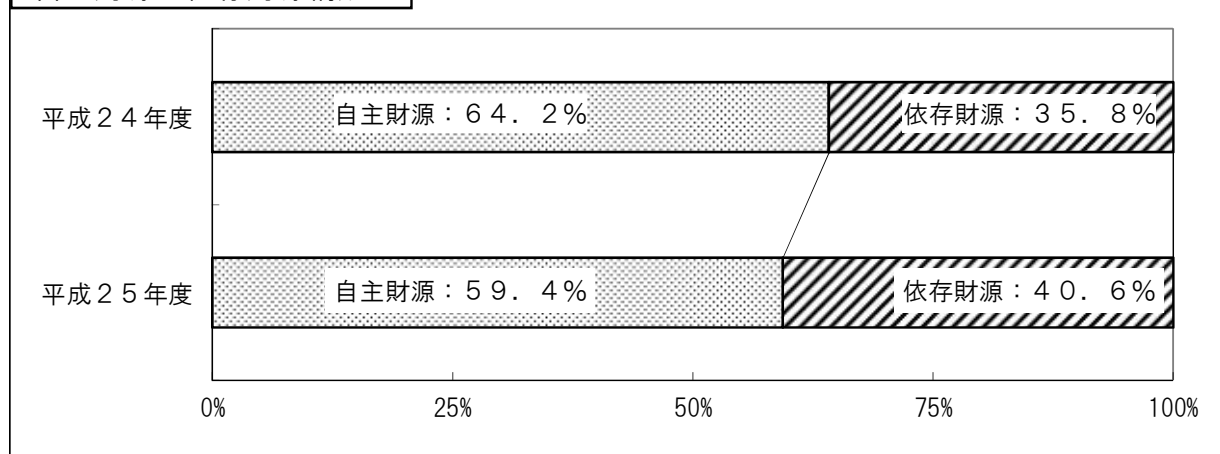
Ⅲ 平成25年度 一般会計の概要

1 歳 入

(単位：千円・%)

項 目	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率(%)
予 算 規 模 A	22,354,000	19,491,000	2,863,000	14.7
市 税	10,082,637	9,953,913	128,724	1.3
分 担 金 及 び 負 担 金	465,669	364,015	101,654	27.9
使 用 料 及 び 手 数 料	84,253	85,381	△ 1,128	△ 1.3
財 産 収 入	9,836	4,749	5,087	107.1
寄 附 金	3	3	0	0.0
繰 入 金	2,023,836	1,589,706	434,130	27.3
繰 越 金	400,000	300,000	100,000	33.3
諸 収 入	201,361	213,876	△ 12,515	△ 5.9
自 主 財 源 計 B	13,267,595	12,511,643	755,952	6.0
地 方 譲 与 税	106,000	107,000	△ 1,000	△ 0.9
利 子 割 交 付 金	20,000	21,000	△ 1,000	△ 4.8
配 当 割 交 付 金	23,000	19,000	4,000	21.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,000	2,000	3,000	150.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,600	3,300	300	9.1
地 方 消 費 税 交 付 金	480,000	480,000	0	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	45,000	31,000	14,000	45.2
地 方 特 例 交 付 金	60,000	60,000	0	0.0
地 方 交 付 税	1,440,000	940,000	500,000	53.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	9,000	△ 1,000	△ 11.1
国 庫 支 出 金	2,935,007	2,971,403	△ 36,396	△ 1.2
県 支 出 金	1,316,898	1,234,554	82,344	6.7
市 債	2,643,900	1,101,100	1,542,800	140.1
(うち臨時財政対策債)	(1,100,000)	(900,000)	(200,000)	(22.2)
依 存 財 源 計	9,086,405	6,979,357	2,107,048	30.2
自 主 財 源 比 率 B / A (%)	59.4	64.2		

自主財源・依存財源構成比

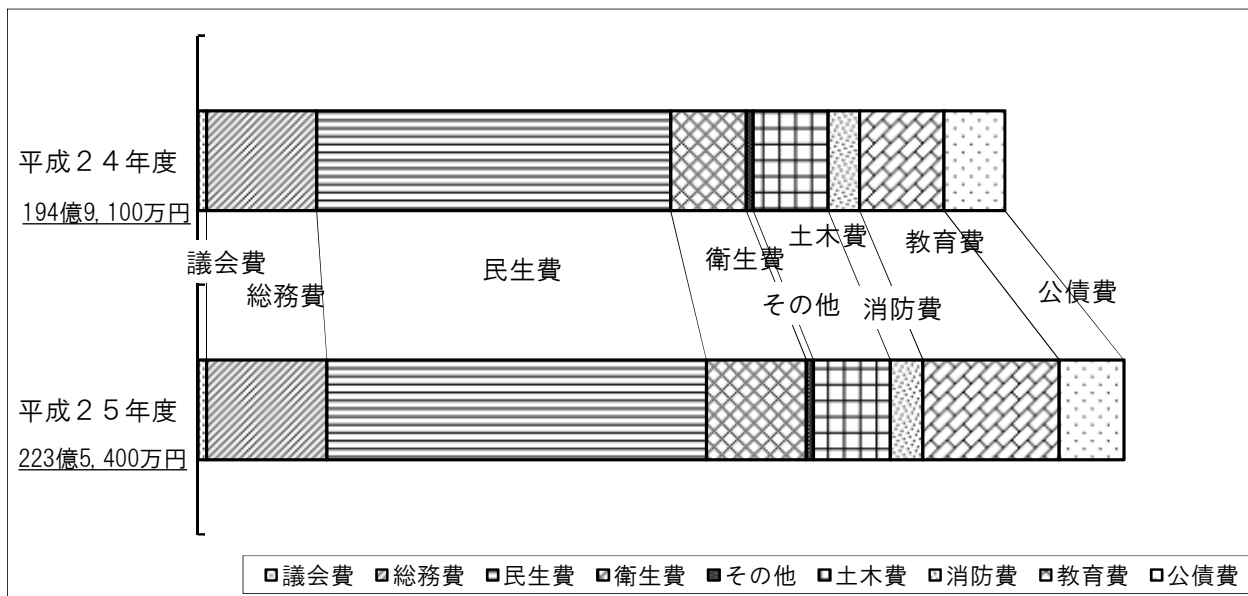


2 歳 出 (目 的 別)

(単位：千円・%)

目 的 別	平成25年度		平成24年度		増減比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	202,354	0.9	202,758	1.0	△ 404	△ 0.2
総 務 費	2,908,054	13.0	2,664,760	13.7	243,294	9.1
民 生 費	9,176,063	41.0	8,545,356	43.8	630,707	7.4
衛 生 費	2,409,919	10.8	1,828,037	9.4	581,882	31.8
労 働 費	24,113	0.1	36,622	0.2	△ 12,509	△ 34.2
農 林 水 産 業 費	27,763	0.1	27,052	0.1	711	2.6
商 工 費	79,606	0.4	72,481	0.4	7,125	9.8
土 木 費	1,854,918	8.3	1,815,905	9.3	39,013	2.1
消 防 費	787,309	3.5	758,176	3.9	29,133	3.8
教 育 費	3,296,289	14.7	2,032,763	10.4	1,263,526	62.2
公 債 費	1,557,612	7.0	1,477,090	7.6	80,522	5.5
予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
合 計	22,354,000	100.0	19,491,000	100.0	2,863,000	14.7

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

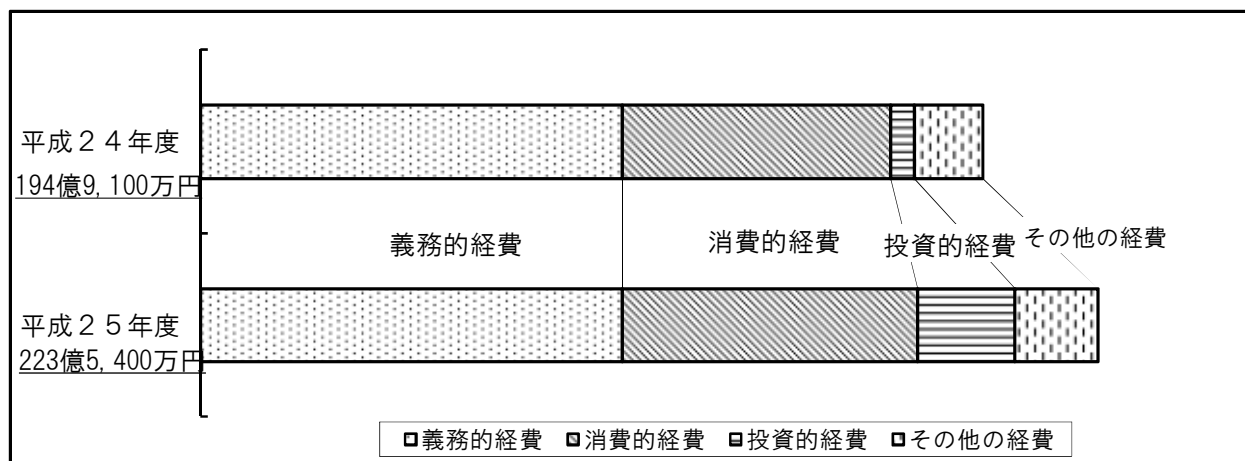


3 歳 出 (性 質 別)

(単位：千円・%)

	性 質 別	平成25年度		平成24年度		増減比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人 件 費	3,537,068	15.8	3,645,050	18.7	△ 107,982	△ 3.0
	扶 助 費	5,413,068	24.2	5,386,199	27.6	26,869	0.5
	公 債 費	1,557,612	7.0	1,477,090	7.6	80,522	5.5
	計	10,507,748	47.0	10,508,339	53.9	△ 591	△0.0
消費的経費	物 件 費	3,496,535	15.6	3,498,102	17.9	△ 1,567	△0.0
	維 持 補 修 費	173,337	0.8	155,060	0.8	18,277	11.8
	補 助 費 等	3,679,132	16.5	3,033,536	15.6	645,596	21.3
	計	7,349,004	32.9	6,686,698	34.3	662,306	9.9
投資的経費	普通建設事業費 (補助事業)	353,252	1.6	256,000	1.3	97,252	38.0
	普通建設事業費 (単独事業)	2,075,119	9.3	329,725	1.7	1,745,394	529.3
	計	2,428,371	10.9	585,725	3.0	1,842,646	314.6
その他の経費	貸 付 金	52,676	0.2	46,864	0.2	5,812	12.4
	積 立 金	10,986	0.0	15,542	0.1	△ 4,556	△ 29.3
	繰 出 金	1,975,215	8.8	1,617,832	8.3	357,383	22.1
	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
	計	2,068,877	9.1	1,710,238	8.8	358,639	21.0
合 計		22,354,000	100.0	19,491,000	100.0	2,863,000	14.7

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。



4 市債償還予定表（平成24年度借入分まで）

（単位：千円）

区 分	平成24年度末	平成25年度償還見込額			平成25年度末	平成26年度償還見込額			平成26年度末
	現在高見込額	元金	利子	計	現在高見込額	元金	利子	計	現在高見込額
一 般 会 計	14,116,987	1,323,725	223,349	1,547,074	12,793,262	1,274,040	183,610	1,457,650	11,519,222
総 務 費	502,455	150,265	7,836	158,101	352,190	128,569	5,104	133,673	223,621
民 生 費	125,505	26,245	2,436	28,681	99,260	26,666	2,014	28,680	72,594
土 木 費	1,431,517	179,315	24,193	203,508	1,252,202	197,838	20,930	218,768	1,054,364
消 防 費	24,230	10,004	131	10,135	14,226	7,087	80	7,167	7,139
教 育 費	3,021,112	271,462	56,347	327,809	2,749,650	264,907	30,769	295,676	2,484,743
減 税 補 て ん 債	1,149,435	277,589	13,053	290,642	871,846	187,538	9,890	197,428	684,308
臨 時 税 収 補 て ん 債	94,562	18,131	1,892	20,023	76,431	18,513	1,508	20,021	57,918
臨 時 財 政 対 策 債	7,768,171	390,714	117,461	508,175	7,377,457	442,922	113,315	556,237	6,934,535
志木駅東口地下駐車場 事業特別会計	335,542	36,633	6,766	43,399	298,909	37,396	6,001	43,397	261,513
地下駐車場整備事業債	335,542	36,633	6,766	43,399	298,909	37,396	6,001	43,397	261,513
下水道事業特別会計	7,457,121	615,961	240,810	856,771	6,841,160	605,966	216,318	822,284	6,235,194
公 共 下 水 道 債	6,643,073	561,330	216,415	777,745	6,081,743	550,446	194,000	744,446	5,531,297
流 域 下 水 道 債	814,048	54,631	24,395	79,026	759,417	55,520	22,318	77,838	703,897
館第一排水ポンプ場 特別会計	439,597	19,477	8,975	28,452	420,120	19,844	8,607	28,451	400,276
公 共 下 水 道 債	439,597	19,477	8,975	28,452	420,120	19,844	8,607	28,451	400,276
合 計	22,349,247	1,995,796	479,900	2,475,696	20,353,451	1,937,246	414,536	2,351,782	18,416,205

(単位：千円)

区 分	平成27年度償還見込額			平成27年度末 現在高見込額	平成28年度償還見込額			平成28年度末 現在高見込額	平成29年度償還見込額			平成29年度末 現在高見込額
	元金	利子	計		元金	利子	計		元金	利子	計	
一 般 会 計	1,124,547	165,629	1,290,176	10,394,675	1,139,923	148,860	1,288,783	9,254,752	1,130,296	131,553	1,261,849	8,124,456
総 務 費	47,730	3,317	51,047	175,891	46,672	2,664	49,336	129,219	42,771	1,999	44,770	86,448
民 生 費	27,094	1,586	28,680	45,500	1,926	1,246	3,172	43,574	1,985	1,187	3,172	41,589
土 木 費	190,456	17,370	207,826	863,908	190,227	14,007	204,234	673,681	185,582	10,797	196,379	488,099
消 防 費	4,045	51	4,096	3,094	603	38	641	2,491	611	30	641	1,880
教 育 費	244,149	27,096	271,245	2,240,594	242,039	23,487	265,526	1,998,555	233,453	19,898	253,351	1,765,102
減 税 補 て ん 債	95,986	8,227	104,213	588,322	97,156	7,057	104,213	491,166	98,342	5,871	104,213	392,824
臨 時 税 収 補 て ん 債	18,904	1,118	20,022	39,014	19,303	718	20,021	19,711	19,711	311	20,022	0
臨 時 財 政 対 策 債	496,183	106,864	603,047	6,438,352	541,997	99,643	641,640	5,896,355	547,841	91,460	639,301	5,348,514
志木駅東口地下駐車場 事業特別会計	38,176	5,222	43,398	223,337	38,972	4,426	43,398	184,365	39,785	3,613	43,398	144,580
地下駐車場整備事業債	38,176	5,222	43,398	223,337	38,972	4,426	43,398	184,365	39,785	3,613	43,398	144,580
下水道事業特別会計	607,691	191,716	799,407	5,627,503	625,362	166,982	792,344	5,002,141	618,160	142,675	760,835	4,383,981
公 共 下 水 道 債	551,376	171,526	722,902	4,979,921	568,167	148,964	717,131	4,411,754	560,240	126,827	687,067	3,851,514
流 域 下 水 道 債	56,315	20,190	76,505	647,582	57,195	18,018	75,213	590,387	57,920	15,848	73,768	532,467
館第一排水ポンプ場 特別会計	20,220	8,232	28,452	380,056	20,603	7,849	28,452	359,453	20,993	7,459	28,452	338,460
公 共 下 水 道 債	20,220	8,232	28,452	380,056	20,603	7,849	28,452	359,453	20,993	7,459	28,452	338,460
合 計	1,790,634	370,799	2,161,433	16,625,571	1,824,860	328,117	2,152,977	14,800,711	1,809,234	285,300	2,094,534	12,991,477

IV 平成25年度 特別会計・企業会計の概要

1 特別会計・企業会計の予算概要

(1) 特別会計

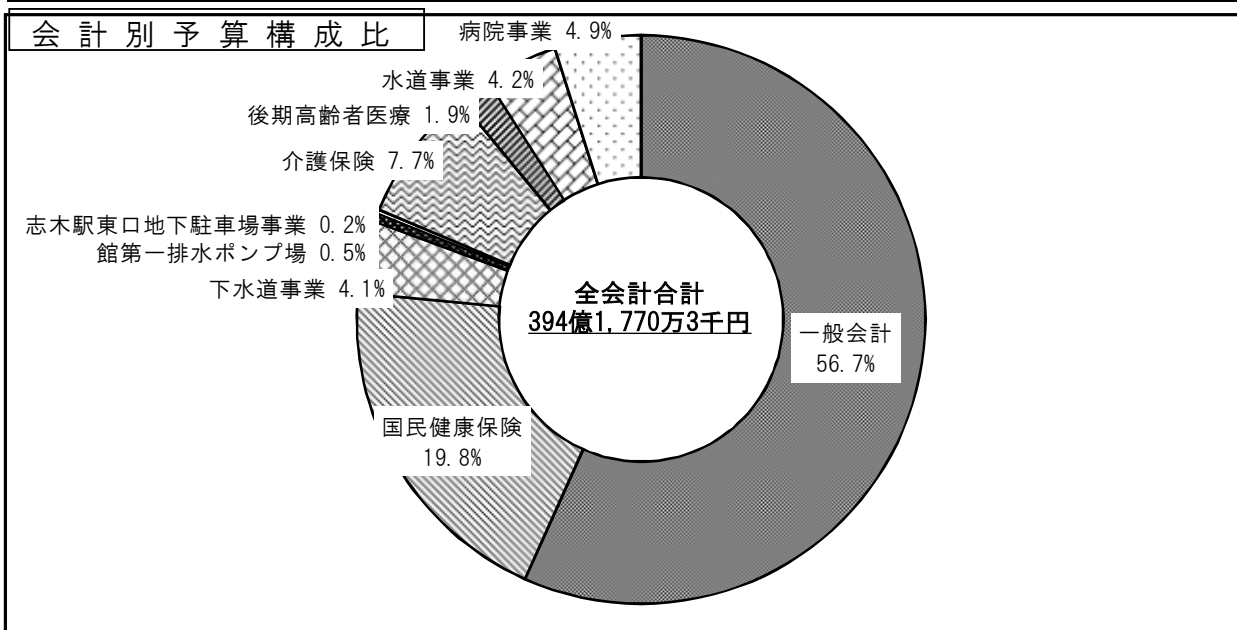
(単位：千円・%)

会計名称	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
国民健康保険	7,810,920	7,714,229	96,691	1.3
下水道事業	1,621,300	1,655,300	△ 34,000	△ 2.1
館第一排水ポンプ場	180,600	179,200	1,400	0.8
志木駅東口地下駐車場事業	72,493	55,201	17,292	31.3
介護保険	3,030,035	2,816,503	213,532	7.6
後期高齢者医療	728,449	680,869	47,580	7.0
合計	13,443,797	13,101,302	342,495	2.6

(2) 企業会計

(単位：千円・%)

会計名称	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
水道事業	1,670,105	1,821,775	△ 151,670	△ 8.3
病院事業	1,949,801	2,039,902	△ 90,101	△ 4.4
合計	3,619,906	3,861,677	△ 241,771	△ 6.3



(3) 各会計への一般会計からの繰出状況

(単位：千円・%)

会計名称	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
国民健康保険	643,000	270,000	373,000	138.1
下水道事業	702,581	737,142	△ 34,561	△ 4.7
館第一排水ポンプ場	101,530	99,784	1,746	1.7
介護保険	426,758	412,240	14,518	3.5
後期高齢者医療	101,346	98,666	2,680	2.7
水道事業	13,172	13,400	△ 228	△ 1.7
病院事業	1,038,450	570,639	467,811	82.0
合計	3,026,837	2,201,871	824,966	37.5

2 特別会計の概要

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
国民健康保険	7,810,920	(歳入)		(歳出)	
		1 国民健康保険税	1,951,871	1 総務費	64,388
		2 手数料	20	2 保険給付費	5,040,573
		3 国庫支出金	1,368,596	3 後期高齢者支援金等	1,087,343
		4 療養給付費等交付金	301,133	4 前期高齢者納付金等	709
		5 前期高齢者交付金	2,007,499	5 老人保健拠出金	150
		6 県支出金	437,391	6 介護納付金	433,756
		7 共同事業交付金	782,792	7 共同事業拠出金	969,290
		8 財産収入	2	8 保健事業費	154,725
		9 繰入金	926,130	9 基金積立金	5
		(1) 一般会計繰入金	643,000	10 公債費	400
		(2) 基金繰入金	283,130	11 諸支出金	9,581
10 繰越金	20,010	12 予備費	50,000		
11 諸収入	15,476				
<p>【予算の概要】</p> <p>予算額は、歳入歳出とも78億1,092万円で前年度と比較して9,669万1千円、1.3%の増となっています。主な要因は、保険給付費、後期高齢者支援金及び介護納付金の増によるものです。被保険者数は、ほぼ横ばいで見込み、保険税収入も、ほぼ前年度と同額の約19億5,000万円を見込んでいます。保険税収入で不足する財源は、一般会計からの繰入金と保険給付費支払基金からの繰入金で補てんすることとしています。</p>					
下水道事業	1,621,300	1 受益者負担金等	3,356	1 一般管理費	116,126
		2 下水道使用料等	837,247	2 維持管理費	520,359
		3 一般会計繰入金	702,581	3 事業費	124,057
		4 繰越金	25,000	4 公債費	857,758
		5 諸収入	2,516	5 予備費	3,000
		(1) 貸付金元金収入	2,500		
		(2) その他	16		
6 市債	50,600				
<p>【予算の概要】</p> <p>予算額は、歳入歳出とも16億2,130万円で前年度と比較して3,400万円、2.1%の減となっています。一般管理費については、地方公営企業法適用化事業、維持管理費については、下水道施設耐震化等対策事業を実施します。</p>					
館第一排水ポンプ場	180,600	1 使用料	144	1 維持管理費	151,148
		2 財産収入	192	2 公債費	28,452
		3 一般会計繰入金	101,530	3 予備費	1,000
		4 繰越金	500		
		5 諸収入	78,234		
		(1) 受託事業収入 (新座市)	78,223		
(2) その他	11				
<p>【予算の概要】</p> <p>予算額は、歳入歳出とも1億8,060万円で前年度と比較して140万円、0.8%の増となっています。排水ポンプ場の維持管理については、平成21年度から6年間の包括的複数年民間委託とした5年目として、引き続き安心・安全で安定した維持管理を実施します。</p>					

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
		(歳入)		(歳出)	
志木駅東口 地下駐車場事業	72,493	1 財産収入	69	1 一般管理費	28,094
		2 管理基金繰入金	28,404	2 公債費	43,399
		3 繰越金	10	3 予備費	1,000
		4 諸収入 (指定管理者納付金等)	44,010		
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも7,249万3千円で前年度と比較して1,729万2千円、31.3%の増となっています。歳入は指定管理者からの納付金、歳出は建設に伴う借入金の返済が主なものとなっています。					
介護保険	3,030,035	1 介護保険料	639,301	1 総務費	48,324
		2 国庫支出金	543,237	2 保険給付費	2,891,219
		3 支払基金交付金	848,305	3 地域支援事業費	86,535
		4 県支出金	436,985	4 財政安定化基金拠出金	1
		5 財産収入	278	5 基金積立金	278
		6 繰入金	561,859	6 公債費	667
		(1)一般会計繰入金	426,758	7 諸支出金	2,011
		(2)基金繰入金	135,101	8 予備費	1,000
		7 繰越金	10		
8 諸収入	60				
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも30億3,003万5千円で、前年度と比較して2億1,353万2千円、7.6%の増となっています。 主な要因は、保険給付費の増によるもののほか、高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）を3か所から4か所に増設することによるものです。					
後期高齢者医療	728,449	1 後期高齢者医療保険料	603,300	1 総務費	12,146
		2 一般会計繰入金	101,346	2 広域連合納付金	693,002
		3 繰越金	20,000	3 諸支出金	3,301
		4 諸収入	3,803	4 予備費	20,000
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも7億2,844万9千円で、前年度と比較して4,758万円、7.0%の増となっています。 主な要因は、被保険者数の増加による、医療費を含めた支出の増加によるものです。 主な支出は、埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金等となっています。					

3 企業会計の概要

(1) 水道事業会計

《収益的収入及び支出》

(単位：千円)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	2 5 年 度	2 4 年 度			
水道事業収益	1,231,378	1,193,955	37,423	3.1	
営業収益	1,229,299	1,188,924	40,375	3.4	水道料金 1,045,096 加入金 154,000 他
営業外収益	2,078	5,030	△ 2,952	△ 58.7	預金利息 1,501 他
特別利益	1	1	0	0.0	
水道事業費用	1,231,378	1,193,955	37,423	3.1	
営業費用	1,116,810	1,081,608	35,202	3.3	原水及び浄水費 494,283 配水及び給水費 138,799 総係費 135,641 減価償却費 342,489 他
営業外費用	104,716	103,003	1,713	1.7	企業債利息 83,184 支払消費税 21,532
特別損失	2,352	1,844	508	27.5	水道料金不納欠損 2,351 他
予備費	7,500	7,500	0	0.0	
差 引	0	0	0		

《資本的収入及び支出》

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	2 5 年 度	2 4 年 度			
資本的収入	33,772	42,265	△ 8,493	△ 20.1	
補助金	20,750	25,000	△ 4,250	△ 17.0	国庫補助金(老朽管更新事業)
負担金	13,022	17,265	△ 4,243	△ 24.6	一般会計負担金(消火栓設置工事費負担金) 12,022 工事費負担金 1,000
資本的支出	438,727	627,820	△ 189,093	△ 30.1	
建設改良費	247,757	441,736	△ 193,979	△ 43.9	改良工事費 229,000 施設改良費 15,500 量水器費 3,257
企業債償還金	190,970	186,084	4,886	2.6	企業債元金 190,970
差 引	△ 404,955	△ 585,555	180,600		

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額404,955千円は、過年度分損益勘定留保資金393,313千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,642千円で補てんするものとする。

《借入企業債残高及び償還内訳》

(単位：千円)

年度	年度末 企業債残高	元 金	利 子	合 計
24	3,449,456	186,083	88,071	274,154
25	3,258,486	190,970	83,184	274,154
26	3,062,481	196,005	78,149	274,154
27	2,861,288	201,193	72,961	274,154

《1立方メートル当たりの供給単価及び給水原価》

区 分	2 5 年 度	2 4 年 度
供給単価	1 4 4 円 5 5 銭	1 4 5 円 9 7 銭
給水原価	1 6 8 円 9 5 銭	1 6 4 円 1 9 銭
差 額	△ 2 4 円 4 0 銭	△ 1 8 円 2 2 銭

----- 給水収益
有収水量
----- 経常費用
有収水量

(2) 病院事業会計

《収益的収入及び支出》

(単位 千円)

区 分	25年度	24年度	比較	増減率(%)	説 明
病院事業収益	1,889,133	1,966,733	△ 77,600	△ 3.9	
医業収益	928,295	1,535,339	△ 607,044	△ 39.5	
1 入院収益	434,350	853,525	△ 419,175	△ 49.1	1日平均 35人 延 12,775人 成人@34,000
2 外来収益	219,000	346,446	△ 127,446	△ 36.8	1日平均 100人 延 36,500人 @6,000
3 その他医業収益	274,945	335,368	△ 60,423	△ 18.0	市負担金(救急医療(70,000)・小児医療(20,000)・保健衛生(28,100)) 室料差額及び公衆衛生活動収益等
医業外収益	960,838	431,394	529,444	122.7	
1 補助金	887,918	352,518	535,400	151.9	国県補助金、市補助金
2 負担金	18,316	24,272	△ 5,956	△ 24.5	市負担金(企業債償還金利息の一部(3,251)及び共済追加費用(15,065))
3 その他医業外収益	54,604	54,604	0	0.0	患者外給食、患者外寝具、指定居宅サービス介護(48,068)、預金利息及びその他医業外収益
病院事業費	1,889,133	1,966,733	△ 77,600	△ 3.9	
医業費用	1,872,011	1,945,815	△ 73,804	△ 3.8	
1 給与費	1,112,725	1,239,798	△ 127,073	△ 10.2	職員83人分及び非常勤医師報酬等
2 材料費	215,838	167,466	48,372	28.9	薬品(135,000)及び診療材料費(80,313)等
3 経費等	543,448	538,551	4,897	0.9	業務委託料(325,038)、医療機器等賃借料(37,251)、減価償却費(76,543)等
医業外費用	13,122	15,217	△ 2,095	△ 13.8	
1 支払利息等	7,131	7,450	△ 319	△ 4.3	企業債償還金利息(5,816) 一時借入金利息(1,315)
2 その他医業外費用	5,991	7,767	△ 1,776	△ 22.9	患者外給食材料及び患者外寝具費用等
特別損失	1,000	2,701	△ 1,701	△ 63.0	平成20年度分不納欠損(59件)
予備費	3,000	3,000	0	0.0	
差 引	0	0	0		

《資本的収入及び支出》

(単位 千円)

区 分	2 5 年 度	2 4 年 度	比 較	増減率(%)	説 明	
資 本 的 収 入	16,035	22,268	△ 6,233	△ 28.0		
1 負 担 金	1 負 担 金	16,034	22,267	△ 6,233	△ 28.0	市負担金（企業債償還金元金の一部）
2 返 還 金	1 貸 付 金 返 還 金	1	1	0	0.0	看護学生奨学金貸付金返還金
資 本 的 支 出	60,668	73,169	△ 12,501	△ 17.1		
1 建 設 改 良 費	30,000	30,000	0	0.0		
	1 病 院 整 備 費	0	0	0	0.0	
	2 有 形 固 定 資 産 購 入 費	30,000	30,000	0	0.0	医療機器等
2 企 業 債 償 還 金	1 企 業 債 償 還 金	30,308	42,809	△ 12,501	△ 29.2	企業債償還金元金
3 貸 付 金	1 看 護 学 生 奨 学 金 貸 付 金	360	360	0	0.0	看護学生奨学金貸付金
差 引	△ 44,633	△ 50,901	6,268			

※ 資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額44,633千円は、過年度分損益勘定留保資金43,204千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,429千円で補てんするものとする。